

ちば県議会だより

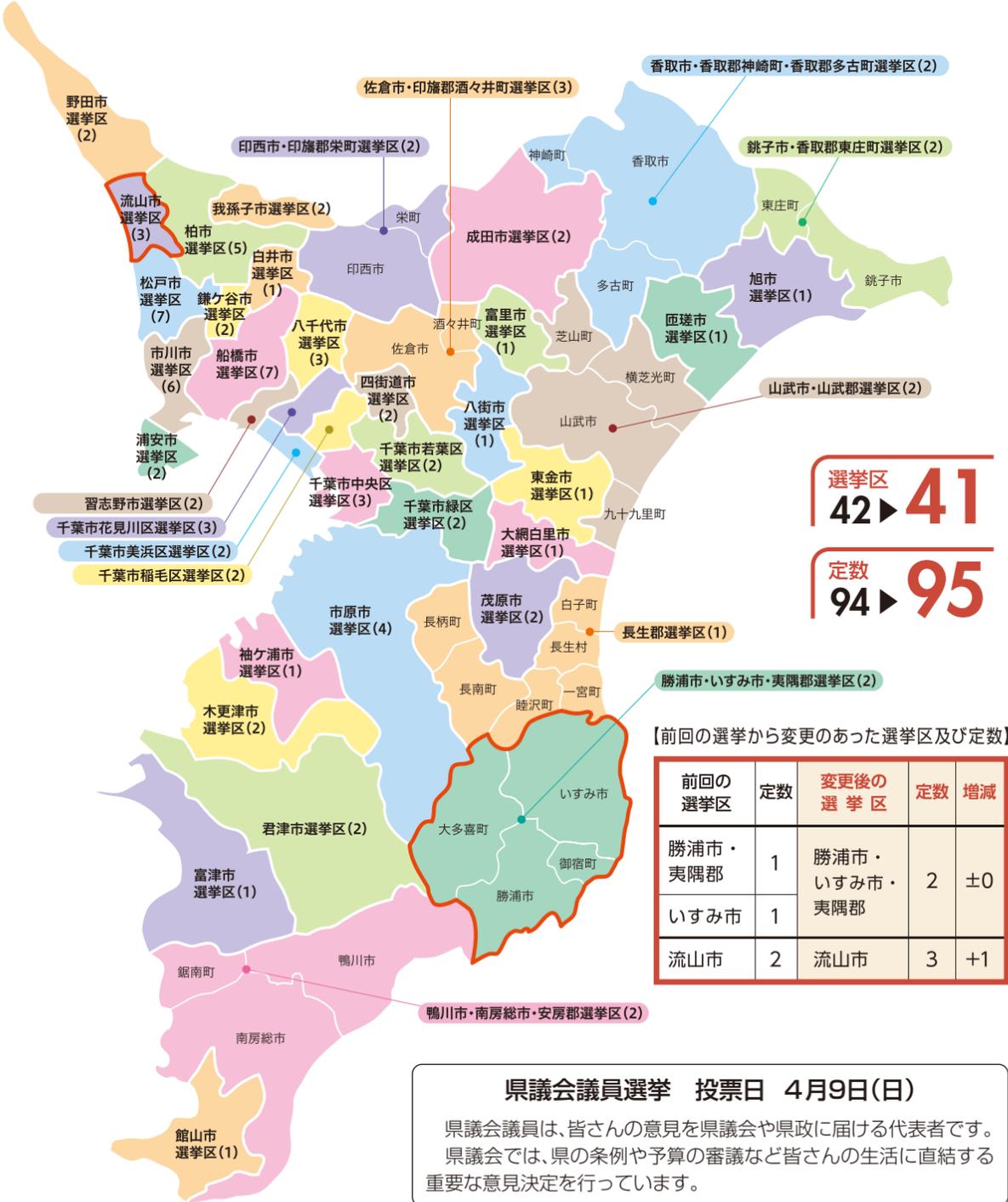
党派等別議員数		
党派等名	略称	議員数
自由民主党千葉県議会議員会	自民党	49人
立憲民主・千葉民主の会	立千民	13人
公明党千葉県議会議員団	公明党	8人
千翔会	千翔会	3人
日本共産党千葉県議会議員団	共産党	2人
平和の党	平和党	1人
千葉県民の声	県民声	1人
市民ネットワーク	市民ネ	1人
リベラル民主	リベ民	1人
北総ダッシュの会	北総ダ	1人
無所属議員	無所属	4人

定数94人 現員84人 (令和4年12月20日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。
 発行 千葉県議会 編集 千葉県議会事務局政務調査課 千葉県中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話 043(223)2523 FAX 043(222)4073 千葉県議会 検索

千葉県議会議員の選挙区と定数が変わります!

「千葉県議会議員の定数及び選挙区に関する条例」が改正され、次回県議会議員一般選挙から、以下のとおり定数および選挙区が変更されます。



県議会議員選挙 投票日 4月9日(日)

県議会議員は、皆さんの意見を県議会や県政に届ける代表者です。県議会では、県の条例や予算の審議など皆さんの生活に直結する重要な意見決定を行っています。

12月定例県議会のあらまし

12月定例県議会は、11月25日に招集され、12月20日までの26日間にわたり開催されました。
 開会日には、議長の諸般の報告に続き、令和4年度一般会計補正予算等の議案31件、報告2件が上程され、知事から提案理由説明と新型コロナウイルス感染症等について報告がありました。
 その後、議員発議による「千葉県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」が上程されました。
 12月1日の質問初日には、議員発議による「千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例の一部を改正する条例の制定について」が上程され、提出者の趣旨説明が行われました。
 12月1日から6日間にわたり行われた代表質問および一般質問は、21名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、新型コロナウイルス感染症対応、防災対策、福祉、道路、教育問題等について活発な議論が展開されました。

12月8日には議会運営委員会が、12月12日から4日間にわたり各常任委員会が開催され、付託された議案・請願・発議案について具体的・専門的な審査が行われました。
 閉会日には、決算審査特別委員会の委員長報告、討論が行われ、採決の結果、令和3年度決算は認定されました。
 続いて、令和4年度補正予算関係の議案1件が追加上程され、知事から提案理由説明があった後、所管の常任委員会(総務防災・健康福祉・商工労働・文教)に付託され、審査が行われました。
 本会議再開後、各常任委員会および議会運営委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案および発議案については原案のとおり可決されました。
 その後、追加上程された人事案件12件が同意され、続いて、議員発議による意見書13件が上程されましたが、可決された意見書はなく、今定例会に付議された全ての案件の審議を終了しました。

「飲酒運転の根絶を実現するための条例の一部改正」を可決

12月定例県議会において、議員提案による「千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました(令和5年6月28日施行)。

今回の改正では、飲酒運転根絶に向けた取り組みをより一層進めていくため、

- 事業者の従業員が通勤途上で飲酒運転による違反者となった場合、事業者に対して違反内容を通知できることとし、通知を受けた事業者は飲酒運転防止措置を講じること
- 飲酒運転の違反者に酒類を提供した飲食店営業者に対して違反内容を通知した上で飲酒運転防止措置を義務化し、措置を講じない場合は飲酒運転防止のために必要な指示ができること、また、その指示に従わなかったときは、その旨の公表や指示書の掲示を命じることができ、掲示命令に違反した場合は過料を科すこと
- 千葉県飲酒運転根絶連絡協議会は、飲酒運転根絶に関する教育や知識の普及・啓発に関する事項等を盛り込んだ飲酒運転根絶計画を策定することなどが新たに規定されました。



公明党
鈴木 和宏 議員
(市原市)

- ▼ 子供の貧困対策
- ▼ ヘアウィッグ・補正具の助成
- ▼ 医療的ケア児
- ▼ 金属スクラップヤード等条例
- ▼ 社会人の学び直し
- ▼ 電話の詐欺

12月2日(金)



立千民
松戸 隆政 議員
(松戸市)

- ▼ 災害時の通信障害対策
- ▼ 学校でのコロナ対応の見直し
- ▼ ダイバーシティ(多様性)推進
- ▼ 行方不明対策
- ▼ 県内企業のDX導入支援
- ▼ 地下の緊急一時避難施設の指定

12月1日(木)



自民党
鈴木 衛 議員
(市川市)

- ▼ 知事の政治姿勢
- ▼ 新型コロナウイルス感染症への対応
- ▼ ヤングケアラー対策
- ▼ 循環器病対策
- ▼ 事業場の排水対策
- ▼ 外環道とのアクセス道路整備

代表質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 12月 検索

代表質問から

知事政治姿勢

知事は将来を見据えた千葉県づくりにどのように取り組むのか。

答 新型コロナウイルスの感染拡大やロシアによるウクライナへの侵略などの国際情勢の激変が、我が国の経済や人々のライフスタイルに大きな影響を及ぼしている他、本県では成田空港のさらなる機能強化や圏央道等の道路網の整備が進展しており、本県が有する価値やポテンシャルにも変化が生じている。

本県のさらなる発展を確実なものとしていくためには、こうした国内外の情勢変化に対応しつつ、20年、30年先を見据え、本県経済をけん引していくことが期待される地域や産業分野に新しい投資を呼び込むことが重要となる。

そのため、新しい時代に向けて、社会・経済情勢の変化や広域的な観点からの本県のあるべき姿を展望しつつ、さらなる発展につながる施策を検討し、今後の千葉県づくりに積極的に取り組んでいく。

今後の知事公舎の在り方について、知事はどう考えているのか。

答 現知事公舎は、知事の居住機能や執務機能を有し、県政発展に向けた政策協議などに活用されてきた。しかしながら、老朽化に伴う居住機能の低下や維持管理費の負担もあり、今後は居住機能を重視した使用に限定せず、県の主要な会議や県産品のPRの場などとして、有効に活用していきたいと考えている。

また、隣接する副知事公舎などを含めた都町にある公舎群全体については、建築後50年を経過し、老

朽化が進んでいることから、現在、さまざまな可能性を含めた公舎の今後の在り方を検討しているところであり、できるだけ早い時期に、一定の方向性を示したいと考えている。

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されるが、発熱患者等への対応はどのように考えているのか。

答 本県における新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、10月下旬以降増加傾向にあり、11月29日には、直近7日間平均で4394.3名、1週間単位増加比は1.28となっている。

また、季節性インフルエンザの感染状況については、現在のところ落ち着いている。

県では、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行により、多くの発熱患者が生じる可能性があることを踏まえ、発熱外来等の逼迫を回避し、外来医療体制を補完するため、12月5日からオンライン診療事業を開始するとともに、有症状者に対する抗原定性検査キットの配付も再開することとしている。

また、年末年始期間に発熱患者の外来診療を行った医療機関に協力を支給するなどの取り組みにより、医療が迅速かつ適切に提供されるよう、外来医療体制等のさらなる強化・拡充に取り組んでいく。

県は、新型コロナウイルスワクチンのさらなる接種促進にどのように取り組んでいくのか。

答 オミクロン株に対応したワクチンは、従来型と比較して高い効果が

期待されており、県では、ワクチンの早期供給や情報共有などにより、市町村における迅速な接種体制の構築を支援するとともに、関係機関と連携し、高齢者施設等における接種を促進している。

また、J.R津田沼駅前の県集団接種会場においては、11月から、予約のない人の接種や、金曜夜8時までの受け付けを行っており、多くの人が利用していることも踏まえ、12月は、新たに水曜日を加え週4日体制とするなど、若者を含む幅広い世代が利用しやすい環境を整備している。

さらに、接種の効果や安全性、早期接種の意義等について、県民だよりやSNSなどの多様な媒体を活用して広報を行うとともに、医療機関なども連携しながら、引き続きワクチン接種の促進に、しっかりと取り組んでいく。

ヤングケアラー

実態調査の結果を踏まえ、今後のヤングケアラーの支援に向けて、どのように取り組んでいくのか。

答 先月公表した県内実態調査の速報においては、子どもが世話をしている内容や頻度、学校生活への影響や悩んでいること、誰かに相談した経験の有無や助けてほしいことなど、子どもたちの実態が明らかになったと受け止めている。

現在、有識者や学校関係者等で構成する調査研究委員会が、実態調査結果の詳細な分析を行っているところであり、課題を検証した上で、効果的な支援策の提言を含む報告書を令和4年度内にまとめることとしている。

また、これまで委員会が必要性の指摘のあった、当事者同士が悩みを相談しやすい場の設置や、支援につなげるためのネットワークづくりな

事業場の排水対策

どについて、速やかに検討を進めていく。

日本製鉄株式会社によるシアン流出等の不適切な事業場について、県は、同社からの原因や再発防止策の報告を受け、どのように対応しているのか。

答 県では、9月末に事業者から、事故の発生や水質分析結果の不適切な取り扱い等についての原因や再発防止策に関する報告書を受け取った後、これまで9回にわたり、地元3市と合同でヒアリングを実施し、報告内容や対策の進捗状況等について詳細な確認を行っている。

県としては、一連の事業場を、コンプライアンス意識の長期にわたる欠如が招いた結果であると認識しており、また、10月以降もシアンの検出事象が発生していることから、この際、報告書に示された施設の改善状況や組織体制の見直しなどの内容の妥当性に加え、新たなシアン検出事象についても、厳正に検証を行う必要があると考えている。

そこで、新たに、関係分野の有識者で構成する会議を設置することとし、専門的かつ客観的な立場からの意見をもらいながら、事業者による抜本的な対策の徹底を指導し、県民の不安が払拭されるよう努めていく。

道路整備

外環道とのアクセス道路の整備について、どのように取り組んでいくのか。

答 交通の円滑化、物流の効率化などの外環道の整備効果を、より地域に浸透させるため、外環道にアクセ

スする道路の整備は重要である。アクセス道路のうち、都市計画道路一保高谷線では、原木インターチェンジ南側交差点の交差計画等の検討を行っているところであり、また、国道357号では、国において、塩浜交差点の立体化や、船橋市域で上りの車線拡幅を進めている。

(仮称)押切・湊橋では、調査、設計を進めるとともに、先月、東京都と調整会議を開催し、事業の進捗状況等を確認した。

今後も、沿線地域が目指すまちづくりと連携を図りつつ、産業や都市機能をより一層充実させていくためにも、高速道路とアクセスする道路の整備に努めていく。

ダイバーシティ

男女共同参画を包含したジェンダー平等や多様性尊重、すなわちダイバーシティを推進する条例を制定すべきと考えるが知事の見解はどうか。

答 多様な個性を持つ人々が社会に参画し、その人らしく生きていくことができる社会づくりは、県政の土台であり、総合計画においても、「誰もがその人らしく生きる・分かち合える社会の実現」を基本目標の1つとして掲げた。

男女共同参画にとどまらず、年齢や国籍、障害の有無、性的指向・性自認などを含めた多様性が尊重され、誰もがその人らしく能力を発揮することができる千葉県づくりに推進していくため、今後、条例の制定も含め、本県に相応しい方策の在り方について検討を進めていきたい。

通信施設が利用できなくなった場合に備えて、県はどのように取り組んでいるのか。

答 災害時、通信施設が被災した際、速やかに応急的な通信の確保を図るためには、訓練などを通じて通信事業者との連携を強化し、連絡体制や作業手順などを十分に確認しておくことが重要である。

このため、県主催の実動訓練において、通信事業者が参加し、被災地に無線基地局車を配備する手順について確認をしている他、令和3年12月には、NTTドコモと協定を締結し、無線基地局車を配備する施設について情報を共有することなど、災害時に通信を確保するための連携を強化した。

令和4年度は、新たに、国や通信事業者と連携し、円滑な通信の確保に向けた図上訓練を実施することとしている。今後も通信事業者との連携強化に取り組んでいく。

社会人の学び直し

働く上で必要な学び直しへの関心が高まっている中、デジタル分野の人材育成のため、どのように職業訓練に取り組んでいるのか。

答 近年の急速なデジタル化の進展により、労働者に求められる能力は変化しており、ITをはじめとした仕事に必要なスキルの学び直しが重要となっている。

県では、高等技術専門校において、主に中小企業の在職者を対象にプログラミングの基礎やホームページの作成方法などを学ぶセミナーを開催し、企業内人材の育成を支援している。

また、離職者向けの訓練では、令和3年度にIT資格の取得等を目指すデジタル人材育成コースを新設したところだが、令和4年度は、

定員や取得できる資格を拡充し、デジタル分野への就労促進を図っている。

令和5年度も、こうした訓練をさらに拡充するなど、社会経済情勢の動向や、企業ニーズを的確に把握しながら、デジタル社会を担う人材の育成・確保に取り組んでいく。

可決・同意された議案・発議案

- ◆ 令和4年度補正予算関係(8件)
 - ▽一般会計(2件)
 - ▽特別会計(6件)
- ◆ 条例の制定(2件)
 - ▽個人情報保護に関する法律施行条例
 - ▽千葉県個人情報保護審議会条例
 - ◆ 条例の一部改正(8件)
 - ▽職員の給与に関する条例等
 - ▽特別職の職員等の給与・旅費及び費用弁償に関する条例
 - ▽千葉県県税条例
 - ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
 - ▽使用料及び手数料条例
 - ▽両総土地改良施設管理条例
 - ▽千葉県林地開発行為等の適正化に関する条例
 - ◆ 都市計画法に基づく開発行為等の基準に関する条例
 - ◆ その他(26件)
 - ▽契約の締結(4件)
 - ▽契約の変更(3件)
 - ▽千葉県道路公社が行う有料道路の事業計画の変更
 - ▽茨城県道路公社が行う有料道路の事業計画の変更
 - ▽埼玉県道路公社が行う有料道路の事業計画の変更
 - ▽訴えの提起
 - ▽当せん金付証券の発売
 - ▽指定管理者の指定(2件)
 - ▽公安委員会委員の任命同意
 - ▽収用委員会委員の任命同意(6件)
 - ▽土地利用審査会委員の任命同意(5件)
 - ◆ 議案提出
 - ◆ 条例の一部改正(2件)
 - ▽千葉県議会議員の議員報酬等に関する条例
 - ▽千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 北海道・三陸沖後発地震注意情報の運用開始に伴い、県では具体的にどのような内容を県民に周知するのか。

答 注意情報が発表された場合には、安全な避難経路の再確認など、津波に対する避難の準備を徹底した上で、通常の社会経済活動を続けることを周知する。

総合企画企業常任委員会

問 旅券事務におけるオンライン申請の導入について、どのようなことがオンラインでできるようになるのか。

答 県の旅券事務所では、令和5年3月27日から、新規をはじめ、更新や記載事項変更でのオンライン申請が可能となる。これにより、窓口に向くのは、旅券を受領する際の一回で済むようになる。

健康福祉常任委員会

問 インフルエンザ等の体調不良者に対するオンライン診療事業について、対象者を新型コロナの陽性者の一部まで拡大することだが、十分に対応できるのか。

答 12月19日から1日当たり3千人の診療体制に拡充すること、また、インフルエンザの感染状況が落ち着いていることを踏まえると、対象者を拡大しても、安心して利用してもらえると考えている。

環境生活警察常任委員会

問 年末に向け、交通死亡事故を抑止するため、どのように取り組んでいくのか。

答 県警では、10月から「交通死亡事故抑止年末3カ月対策」として、飲酒運転をはじめ、横断歩行者等妨害等違反の交通指導取り締まりや、反射材の普及・促進に向けた取り組みを強化している。他、各警察署に白バイを派遣するなど、街頭監視活動を強化している。

商工労働常任委員会

問 千葉とく旅キャンペーンについて、年明け以降の実施における目標はどのようなものか。

答 1、2月は例年、観光需要が秋口よりも落ち着く時期であり、感染症拡大後はさらに厳しい状況となっている。千葉とく旅キャンペーンを年明け以降も実施することで、引き続き全国からの誘客を図り、コロナ以前の状況への回復を目指していく。

農林水産常任委員会

問 森林法施行令改正により、

条例による届け出から法に基づく許可対象に変わること、県では、どのように林地開発行為の適正化につなげていくのか。

答 届け出から許可に変わることに伴い、調節池などの防災施設の設置や残置森林の配置等に関する審査が加わる。

問 また、施行状況届の提出などが必要となり、状況に応じた適時・適切な指導を行うことが可能となる。

答 これらにより、太陽光発電設備の設置に係る林地開発の適正確保を図っていく。

県土整備常任委員会

問 施工時期の平準化により、どのような効果を見込んで取り組んでいるのか。

答 施工時期の平準化は、建設業の経営の健全化や担い手の育成・確保につながるとともに、公共事業の品質確保が図られ、事業者および県の双方に効果があると見込んでいる。

文教常任委員会

問 ヤングケアラーに関する児童・生徒の認知度を向上させていくために、どのように取り組んでいくのか。

答 児童・生徒向けの資料を作成し、県のホームページに掲載するとともに、その資料を活用し、教職員が児童・生徒に周知を図ることで、認知度の向上に努めていく。

予算委員会の設置

12月定例県議会において、県の新年度予算および関係する議案を横断的かつ多角的に審査するため、予算委員会が設置されました。

会派等名	委員名						
自 民 党	◎今井 勝	○齊藤 守	○實川 隆	○今井 勝	○齊藤 守	○實川 隆	○今井 勝
	鈴木 衛	伊藤 昌弘	林 幹人	鈴木 衛	伊藤 昌弘	林 幹人	鈴木 衛
	中村 実太	小路 正志	森 祐子	中村 実太	小路 正志	森 祐子	中村 実太
立 千 民	伊豆倉 雄太	秋本 享奈	高橋 幸太郎	伊豆倉 雄太	秋本 享奈	高橋 幸太郎	伊豆倉 雄太
	木名瀬 訓光	宮坂 奈中	田中 じゅん子	木名瀬 訓光	宮坂 奈中	田中 じゅん子	木名瀬 訓光
公 明 党	田中 信行	網 中 肇	安 藤 じゅん子	田中 信行	網 中 肇	安 藤 じゅん子	田中 信行
千 翔 会	赤間 正明	阿部 俊昭		赤間 正明	阿部 俊昭		赤間 正明
共 産 党	大崎 雄介			大崎 雄介			大崎 雄介
その 他 の 会 派 ・ 無 所 属	みわ 由美			みわ 由美			みわ 由美
	西尾 憲一(平和党)	プリティ長嶋(県民声)	伊藤 とし子(市民ネ)	西尾 憲一(平和党)	プリティ長嶋(県民声)	伊藤 とし子(市民ネ)	西尾 憲一(平和党)
	秋葉 就一(リベ民)	岩波 初美(北総夕)	坂下 しげき(無所属)	秋葉 就一(リベ民)	岩波 初美(北総夕)	坂下 しげき(無所属)	秋葉 就一(リベ民)
	田沼 隆志(無所属)	市原 淳(無所属)	松崎 太洋(無所属)	田沼 隆志(無所属)	市原 淳(無所属)	松崎 太洋(無所属)	田沼 隆志(無所属)
	◎委員長	○副委員長		◎委員長	○副委員長		◎委員長

(令和4年12月20日現在)

常任委員会 活動報告

常任委員会では、それぞれの所管する事項の審査の参考とするため、現場に向かい調査活動を行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

千葉県 県内調査 検索

総合企画企業常任委員会 調査日：令和4年12月14日(水)

調査先：千葉県企業局 ちば野菊の里浄水場(松戸市)

ちば野菊の里浄水場第2期施設 整備事業の進捗等に係る調査

安全な水を供給するための高度浄水処理や、環境に配慮したクリーンエネルギーを導入するための施設整備について、工事の進捗状況等を調査しました。



第2期施設の現状や事業の進捗状況等について説明を受ける委員

環境生活警察常任委員会 調査日：令和4年12月12日(月)

調査先：館山警察署(館山市)

館山警察署新庁舎の 整備状況

館山警察署新庁舎を視察し、拡充した待合スペースやシャワー室等の水回りを併設した被害者支援室等、県民の利便性向上に配慮した施設の整備状況について、調査しました。



新庁舎内大会議室において説明を受ける委員

県土整備常任委員会 調査日：令和4年12月13日(火)

調査先：銚子連絡道路(匝瑳市)

銚子連絡道路の 状況について

銚子市方面から圏央道へのアクセス向上や、物流の効率化など、地域の活性化を担う銚子連絡道路について、工事の進捗状況等を視察しました。



銚子連絡道路(横芝光町・匝瑳市間)の工事現場にて事業の進捗状況について説明を受ける委員

農林水産常任委員会 調査日：令和4年12月12日(月)

調査先：千葉県漁業協同組合連合会(富津市)、新富津漁業協同組合(富津市)

ノリの流通・加工について カキの養殖試験について

千葉県漁業協同組合連合会にて千葉県産ノリの流通や加工について視察した後、新富津漁業協同組合にて開始したカキの養殖試験の状況について視察しました。



新富津漁業協同組合にてカキの養殖について説明を受ける委員

文教常任委員会 調査日：令和4年12月14日(水)

調査先：千葉県立千葉工業高等学校(千葉市中央区)

工業教育におけるコンソーシ アムの運営状況等について

産・学・官が相互に連携した「工業系高校人材育成コンソーシアム千葉」の活動や成果について調査するとともに、校内のデジタル化対応産業教育装置の整備状況について視察しました。



産業教育装置の説明を受ける委員

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

千葉県議会 質問項目 12月 検索

12月2日(金)



自民党 三沢 智 議員 (館山市)

- 海岸の管理
- 館山警察署新庁舎
- 建設業の入札不調
- 文化の振興



立千民 浩 議員 (木更津市)

- ちばアクアラインマラソン
- 1月から始まる学校給食費無償化
- インターネットエンジン周辺の開発
- 東京湾アクアライン通行料金800円の恒久化

12月5日(月)



公明党 赤間 正明 議員 (市川市)

- 知事の政治姿勢について
- 健康・医療問題について
- 水道事業について
- 教育問題について



自民党 佐藤 健二郎 議員 (習志野市)

- 小児医療
- 脱炭素化の取組支援
- 習志野市内の河川高潮対策
- 千葉県国際総合水泳場



自民党 武田 正光 議員 (流山市)

- (仮称)三郷流山橋の開通
- つくばエクスプレスの8軸化と東京駅延伸
- 県道松戸野田線の混雑対策
- 介助犬の普及支援



千翔会 大崎 雄介 議員 (船橋市)

- 県の海外拠点
- 外国人介護人材
- 教育問題

12月6日(火)



自民党 高橋 祐子 議員 (富里市)

- 防災・減災対策
- 成田空港
- 2050年カーボンニュートラルの推進
- 県庁舎における福祉団体による飲料用自動販売機の設置



自民党 伊藤 昌弘 議員 (佐倉市・印旛郡酒々井町)

- 印旛沼の水質浄化と治水対策
- 避難所における非常用発電機
- 「粒すけ」の生産拡大への取組
- 廃棄物の不法堆積事案



自民党 小高 伸太 議員 (勝浦市・夷隅郡)

- 知事の政治姿勢
- 商工業の振興
- 農林水産業の振興
- 道路問題



自民党 齊藤 守 議員 (船橋市)

- 児童相談所
- 東葉高速鉄道
- 道路問題
- 不登校の児童・生徒への対応



自民党 鈴木 ひろ子 議員 (船橋市)

- 防災対策
- 児童虐待防止
- 道路問題
- 多頭飼育

12月7日(水)



立千民 菊岡 たづ子 議員 (市原市)

- 宿泊型の産後ケア
- 養老川の管理(高滝ダムを含む)
- 市原警察署若宮警察官連絡所の活用
- 再生可能エネルギーの有効活用



自民党 宍倉 登 議員 (千葉市花見川区)

- 防災
- 産業用地の確保
- 幕張地区のまちづくり
- 道路問題



リベ民 秋葉 就一 議員 (八千代市)

- 県内死亡者数及び新型コロナウイルス感染症
- 児童相談所
- 防災の推進
- 東葉高速鉄道



自民党 中村 実 議員 (船橋市)

- 高等学校における国語教育
- 拉致問題
- 県立図書館
- 赤旗の購読



県民声 プリテイ長嶋 議員 (市川市)

- 千葉県産農産物
- 九十九里有料道路及び東金九十九里有料道路
- 市川市内の治水対策



自民党 本間 進 議員 (千葉市中央区)

- 今後の県政運営
- 国民保護対策
- 東京湾の高潮対策
- JR東日本の収支公表



自民党 阿井 伸也 議員 (大網白里市)

- 持続可能な県内水道
- 持続可能な障害者雇用
- 持続可能な農林水産業(県産農林水産物の輸出)
- 持続可能なスポーツ・パラスポーツ施設

12月8日(木)

12月定例県議会 知事あいさつ

このたび提案致しました案件は、令和4年度12月補正予算、各種条例案およびその他附帯議案の31議案の他、報告2件です。

○令和4年度補正予算案他

最初に議案第1号から議案第7号までの7議案は、一般会計および特別会計の補正予算案です。

今回の補正予算では、人事委員会勧告に基づく給与改定を行うため人件費を増額する他、事業の早期執行を図るための債務負担行為の設定や、適正な工期を確保するための繰越明許費の設定などを行います。

次に、議案第8号から議案第17号までの10議案は、条例の制定および一部改正に係るものです。そのうち主なものについてご説明申し上げます。

議案第8号および議案第9号は、個人情報保護法の一部改正により、令和5年4月から地方公共団体が同法の適用を受けることとなったため、法の細則等について条例を制定しようとするものです。

議案第10号は、職員の給与について、人事委員会の勧告に基づき期末勤勉手当の支給月数の引き上げなどを行うため、議案第15号は、両総土地改良事業の施設の維持管理に係る土地改良区の費用負担割合を一部引き下げたため、議案第16号は、林地開発行為のうち太陽光発電設備の設置に係る規制強化に対応するため、議案第17号は、市街化調整区域内において、市町村の都市計画マスタープランに基づく開発を行えるようにするため、それぞれ条例の一部を改正するものです。

また、議案第18号から議案第21号までの4議案は、夷隅合同庁舎の建築などの工事請負に係る契約を締結するため、議案第22号から議案第24号までの3議案は、資材価格の上昇や設計の見直し等により工事請負契約を変更するため、議案第25号から議案第27号までの3議案は、有料道路の事業計画の変更に同意するため、議案第28号は、賃貸型応急住宅の明渡し等を求める訴えを提起するため、議案第30号および議案第31号は、公の施設の指定管理者を指定するため、それぞれ議会の議決を得ようとするものです。



○新型コロナウイルス感染症

本県の新規感染者数は、10月下旬から徐々に上昇しはじめ、昨日までの7日間平均で3,458人となっており、高い水準で感染が拡大しています。

また、この冬には、感染者数の増加に加え、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。

こうした状況を踏まえ、県と致しましては、今月8日から病床確保のフェーズを段階的に引き上げていることに加え、新型コロナ、季節性インフルの同時流行により多数の発熱患者が発生した場合の備えとして、オンライン診療を含めた体制の整備など、外来医療体制等の強化・拡充のため、必要な準備を進めています。

さらに、ワクチン接種については、市町村等との連携、県集団接種会場の利便性の向上などにより、引き続き接種の促進を図り、感染予防・重症化予防対策を講じています。

引き続き、県民の皆さま、事業者の皆さまには感染防止対策を徹底していただくとともに、県と致しましては、適切な医療を提供するための保健医療提供体制の強化を進めてまいります。

この他、「ちばアクアラインマラソン2022」について報告がありました。

知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。

千葉県議会 知事あいさつ 検索

千葉県議会公式 ツイッター・フェイスブック

県議会の情報を随時配信していますので、ちば議会だよりと合わせて、ぜひご覧ください。

【ツイッター】

https://twitter.com/chibakengikai

【フェイスブック】

https://www.facebook.com/chibakengikai



令和5年2月定例県議会 会期および議事・委員会予定(素案)

月 日	議事・委員会予定	開議時間
2月 8日(水)	開会	午前10時
14日(火)	質疑並びに一般質問	//
15日(水)	//	//
16日(木)	//	//
17日(金)	//	//
20日(月)	//	//
21日(火)	//	//
22日(水)	//	//
27日(月)	予算委員会	午前10時30分
28日(火)	//	//
3月 1日(水)	//	//
2日(木)	常任委員会(商工労働・県土整備)	午前10時
3日(金)	// (農林水産・文教)	//
6日(月)	// (総務防災・健康福祉)	//
7日(火)	// (総合企画企業・環境生活警察)	//
10日(金)	閉会	午後1時

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。※傍聴される場合は、議会ホームページで最新の情報をご確認ください。

TV …チバテレでの生放送を予定しております。

PC …パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。